

田中課長	<p>我が地域にとっては市町村合併と、激動の30年だったのではないかと感じております。4月1日には、新しい元号が発表されるとのことですので、皆様におかれましても、次の時代への期待や希望が膨らんでいるのではないかと感じております。</p> <p>さて、本日の議題は、「平成31年度事業計画」などとなっております。皆様の忌憚のないご意見・ご提言をお願いいたしまして、開会のあいさつとさせていただきます。</p> <p>齊藤会長ありがとうございました。</p> <p>次に、本日の審議会に企画部の職員が出席しておりますので、ご紹介いたします。</p> <p>企画部計画推進室計画調整課高主査です。</p> <p>同じく上田主任主事です。</p> <p>それでは、これより会議を進めてまいります。進行につきましては地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の規定により、会長が議長を務めることになってございますので、お願いしたいと思います。</p> <p>齊藤会長、よろしく申し上げます。</p>
3 出席委員の報告	
齊藤会長	<p>それでは、会議次第の3、出席委員の報告についてですが、本日の出席委員は15人中11人と、過半数を超えておりますので、地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の規定により、会議は成立していることを報告いたします。</p>
4 議 題	
田中課長	<p>それでは、議題に入らせていただきます。</p> <p>議題の(1)「前回の意見等の集約結果と取組状況について」事務局から報告させます。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、前回の意見等の集約結果と取組状況についてですが、資料1をご覧くださいと思います。</p> <p>平成30年度第3回の恵山地域審議会が昨年12月7日に開催しております。その中での意見・要望の部分でございますが、1つ目の及川委員から、災害時の炊き出し用コンロを用意していただきたいとの要望がありました。炊き出し用の調理設備の配備につきましては、前回お答えしたとおり、関係部局と協議してまいりたいと考えております。</p> <p>2つ目、成田委員からの廃校になった校舎の見回りを月に1度でいいからしてもらいたいとの要望ですが、廃校となった校舎については、恵山教育事務所と博物館の職員がそれぞれ所管の施設を月1回程度巡回しております。今後も継続して巡回に努めてまいりますとのことです。</p> <p>3つ目、同じく成田委員からシカの関係ですけれども、前回の審議会でも渡島総合がシカの大規模な駆除をするという話を聞いたという事で、駆除をされたのかという事と散弾銃による駆除は行っていないのかというご質問がございました。右側の取り組み状況なんですけれども、北海道が柏野地区でエゾシカの捕獲事業を実施しております、60頭と書いてありますけれども、最終の実績として61頭の実績となっている状況です。また、市の有</p>

	<p>害鳥獣駆除事業の方では、13頭の駆除実績となっております。また、狩猟につきましても、昨年の誤射による死亡事故を受けまして、全国の国有林での銃器による狩猟目的での入林が禁止されているほか、北海道においても平日における銃器による狩猟目的での道有林入林を禁止するという措置を行っている状況であります。</p> <p>以上でございます。</p>
齊藤会長	<p>ただ今の報告説明について、何かご意見等があれば。</p>
成田委員	<p>シカの事でもう一度。この質問をした後、2月の中ごろかな、家の近くで銃で猟をした人がいるのさ。散弾銃かライフルかわかりませんがね。そのあと調べたら、道路から撃ってはいけないという法律みたいなのあるんだってさ。その時は知らなくて色々話したんだけど、後で聞いたら「ああ、そうなんだ」と。本当に家の近くなんですよ。撃ったのが。まあシカがいるのも、うちの場所って山の方にあるからね。だから、支所か市役所通じて許可出す渡島支庁なのかな、しゃべってもらえないかな。猟友会通じてもいいし。やめてくださいみたいな感じで。</p>
小林課長	<p>今、成田委員からシカの狩猟方法についてという事でございますけれども、成田委員がおっしゃるように道路上から発砲は禁止されております。また、人家の近くではなるべく撃たないでくれということで、お話しさせていただいておりますし、成田委員からお話しいただいた時に、市の農林整備課の方にすぐ連絡いたしまして、猟友会の方には、どなたかはちょっとわからないんですけども、注意喚起をしております。</p> <p>これから、4月から駆除の期間には入ります。狩猟期間は3月いっぱいまで終わるんですけども、駆除の期間にはいつ銃を使った駆除が行われます。もし、そういうようなことを見聞きしたという事でございましたら、もし車のナンバーがわかれば、どなたかということが特定できますので、注意ですとか通報ですとかというような対応も可能となりますので、ご連絡いただければと思っております。成田委員から指摘あったことは確実に伝えておりますので、ご安心ください。</p>
成田委員	<p>わかりました。</p>
齊藤会長	<p>ほかに何かございますでしょうか。</p> <p>それでは議題の(1)を終わらせていただきます。</p> <p>次に議題の(2)に入らせていただきます。</p> <p>「平成31年度 事業計画について」事務局から説明をお願いします。</p>
田中課長	<p>それでは、議題の(2)、「平成31年度事業計画について」ご説明させていただきます。</p> <p>お手元の資料2、「平成31年度 事業計画」をご覧ください。</p> <p>中段に留意事項を記載しておりますが、平成31年度は、市長の改選期であり、骨格予算となっておりますが、緊急性や継続性のある事業につきましても、当初予算に計上されておりますので、恵山支所管内の予算計上された主な事業について掲載をしております。</p>

それでは、1ページをお開きください。

資料の見方でございますが、左の列は、合併建設計画の5つの基本目標にかかる主要施策を項目別にしておりまして、事業費につきましては、恵山地域にかかわるものとなっております、一番上の行になりますが、平成31年度の総合計が1億3,955万4千円となっております。

また、30年度の事業費と比較もあわせて記載をしております。

それでは、それぞれ担当課からご説明をさせていただきます。

はじめに、地域振興課ですが、3ページをお開き願います。

4の「消防・防災・生活安全の充実」の(1)、「その他関連事業の推進」ですが、右側の事業内容をご覧ください。

まず、「防災行政無線整備」940万円です。これは、全国瞬時警報システム、いわゆるJアラートですが、例えば、弾道ミサイル情報や緊急地震速報、津波警報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、国から市町村などに送信し、防災行政無線などを自動起動させて、瞬時に住民へ緊急情報を伝達するシステムです。これまで、恵山支所においては、このJアラート受信設備が整備されていなかったことから、平成31年度にJアラートの受信機や防災無線の自動起動装置、受信用アンテナなどを整備するものです。

次に、「非常用電源設備改修」170万円ですが、これは、恵山支所庁舎の非常用電源を増設する改修工事です。現在、停電時は、小型発電機で対応しておりますが、防災担当である地域振興課の一部の照明や電話機などに限られており、昨年9月6日に発生した北海道胆振東部地震による停電の際は、窓口において各種証明書の発行業務などができない状況にありました。このようなことから、新たに小型発電機を1台追加配備し、窓口業務用の端末やプリンター、事務用のパソコン、ファックスなどにも電力供給できるように整備するものがございます。

次に、その下のカッコ書きの「非常食、応急救護用資材購入費」ですが、これは、昨年も数回、自主避難を含めた避難所を開設しておりますが、避難者の利便性を向上させるために、総務部が配備することとした資機材でありまして、記載のとおり、恵山支所管内に配備されますので、参考までにお知らせいたします。

最後に、5の「交通・情報ネットワークの形成」の(1)「その他関連事業の推進」の「地域内交通確保対策事業」でございますが、一つ目は、地域振興課が所管する福祉バス運行事業の経費588万6千円、二つ目は、病院送迎用の福祉バス管理運行事業の経費631万4千円、三つ目は、市民福祉課所管のつつじ保育園児送迎バス運行事業の経費769万6千円、四つ目は、教育委員会の所管ですが、児童・生徒のスクールバス運行事業の経費1,582万6千円で、合計3,572万2千円となっております。

なお、前年対比がマイナス1,872万4千円となっておりますが、平成30年度は、福祉バス購入事業があったことから、事業費が減少しているものでございます

以上でございます。

<p>吉村課長</p>	<p>続きまして、市民福祉課関連部分についてご説明いたします。</p> <p>資料の4ページをご覧ください。</p> <p>9 住民参加の促進(1) その他関連事業の推進中、恵山市民センター改修事業につきましては、恵山7号井温泉井戸の水中ポンプ取替工事費で5,500千円となっております。</p> <p>この工事は、平成27年1月から使用している源泉(恵山7号井)に設置している温泉の汲み上げポンプを取り出し、新しいポンプと交換するものでございまして、この工事に時期をあわせて、貯湯タンクや各設備の清掃なども行います。温泉のある福祉センターの休館期間はおよそ2週間、時期は利用者の少ない8月を予定しております。なお、福祉センター休館中も併設されている市民センターは利用できます。</p> <p>工事の具体的な日程等が決まりましたら、あらためて広報や防災無線によりお知らせいたします。</p> <p>利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、安定した温泉供給のために必要なメンテナンスでございますので、ご理解賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>市民福祉課からは、以上でございます。</p>
<p>小林課長</p>	<p>産業建設課関係の平成31年度予算につきまして、資料に基づきご説明いたします。</p> <p>資料2の1ページをご覧ください。</p> <p>1 水産業の振興の、(1) 漁港の整備につきましては、北海道が事業主体の漁港整備事業費負担金でございます。</p> <p>山背泊漁港においては、港内の静穏対策を図るため外郭施設として突堤の設置が予定されており、事業費は15,000千円で、このうち市の負担額は1,200千円の予定です。事業内容としましては、突堤の設置工事に係る実施設計となっております。</p> <p>大潤漁港、女那川漁港、恵山漁港においては、それぞれ保全工事の実施が予定されております。</p> <p>大潤漁港の事業費は55,000千円で、このうち市の負担額は5,834千円の予定で、事業内容は、漁港内の浚渫や船揚場・道路の補修工事が予定されております。</p> <p>女那川漁港の事業費は12,000千円で、このうち市の負担額は700千円の予定で、事業内容は、物揚場や道路の補修工事が予定されております。</p> <p>恵山漁港の事業費は11,000千円で、このうち市の負担額は1,500千円の予定で、事業内容は、物揚場や道路の補修工事が予定されております。</p> <p>(2) 漁場の造成についてですが、北海道が事業主体の水産環境整備事業の負担金であります。</p> <p>平成31年度は、恵山尻岸内漁場として大潤工区と豊浦工区にコンブ用囲い礁を設置するための測量試験を実施する予定となっております。事業費7,000千円のうち、市の負担分は10分の1の700千円が予定されております。</p> <p>また、恵山古武井漁場として古武井工区にコンブ用囲い礁の設置および測量</p>

試験を実施する予定となっており、1セット1haのうち0.45haが設置予定で、事業費77,000千円のうち、市の負担分は10分の1の7,700千円が予定されております。

次に、(3)ウニ・アワビ・種苗等放流は、えさん漁業協同組合が事業主体の事業で、ナマコ種苗放流事業は、7万5千個の放流を予定しており、事業費は4,500千円で、この事業に対する市の補助率は100分の50で、2,250千円の補助金が予定されております。

ウニ種苗深淺移殖放流事業は、180万個のウニの移殖を予定しており、事業費28,490千円で、この事業に対する市の補助率は100分の30で、8,547千円の補助金が予定されております。

地区ごとの事業内訳は、日浦地区10万個、尻岸内地区60万個、古武井地区20万個、恵山地区45万個、御崎地区45万個となっております。

ウニ種苗生産供給事業は、ウニ種苗生産量190万個を予定しており、事業費は14,535千円となっております。

次に、(4)ウニ種苗生産供給設備の整備ですが、ウニは本市の漁業にとって貴重な水産資源となっており、その資源を供給する種苗センターが災害等による長時間の停電で栽培する人工種苗に被害が生じないようにするため、非常用発電設備を整備する事業で、事業費は22,500千円となっております。

その他関連事業の推進では、水産多面的機能発揮対策事業費負担金では、えさんの海を育てる会が事業主体の藻場の保全活動支援負担金として、市の負担率100分の15で、600千円の支出が予定されております。主な内容は、雑草駆除と母藻まきです。

資料の2ページ目をご覧ください。

2 農林業の振興の、(1)市有林等の整備については、市有林整備事業として227千円の事業費となっており、内容としましては高岱町と柏野町の市有林で下刈と殺鼠剤の散布が予定されております。

3 観光の振興の、(1)各種イベントの支援については、恵山つつじまつり開催負担金として、2,500千円となっております。恵山つつじまつりは、開催時期が5月18日(土)～6月2日(日)、イベント日は5月26日(日)で、ステージイベントのほか海鮮特産品販売や小学生親子登山会等を予定しております。

次に、恵山ごっこまつり開催負担金として、300千円となっております。第30回恵山ごっこまつりは来年2月に開催予定です。

資料の3ページ目をご覧ください。

5 交通・情報ネットワークの形成の(1)その他関連事業の推進欄の一番下、参考として括弧で表記しておりますが、昨年引き続き市道恵山公園線の舗装工事を予定してありまして施行の延長は200mとなっております。

資料の4ページ目をご覧ください

6 生活環境の整備充実の(1)公園・緑地等の整備ですが、恵山つつじ公園前山周辺環境整備事業として、つつじ公園および隣接する前山周辺のつる切りや草刈等を実施予定です。事業費は3,921千円となっております。

産業建設課関係については以上でございます。

柴田課長	<p>教育事務所の柴田です。 恵山教育事務所の事業計画について、ご説明します。</p> <p>資料の4ページをご覧ください。 8 生涯学習の推進（1）その他関連事業の推進でございます。 恵山地区に関連する生涯学習経費については、96千円で、「恵山ふれあいいきいき大学」や「新春書き初め会」の経費として、例年どおりの事業を予定しております。 体育振興関係経費については、302千円で、南茅部プール運行バスの経費、小学生の水泳教室、小学生のバドミントン教室、小学生のミニバレーボール大会、冬季のゲートボール大会など、例年どおりの事業を予定しています。</p> <p>以上でございます。</p>
野呂事務長	<p>続いて、恵山病院でございます。 資料4ページ、「7 保健医療の推進（1）医療機器の購入ほか」ということで、31年度14,420万円の予算を計上しまして、昨年より912万円の増額計上となっております。 内訳でございますが、平成14年の病院建築以来、医療機器が老朽化しておりますので、毎年順次更新をしてきているところでございますが、31年度は病棟のナースコール、それと調剤の分包機、いわゆる1回分量ずつの薬を分ける機械ですが、その更新に加えまして、大きな金額になってはいますが、透析装置、現在8ベッドで運用しているところでございますが、透析を必要とされる患者さん、東部地域で透析を行なっている病院というのは、恵山病院だけになっておりますので、この地域の方が少しでも近くでできるようにということで31年度4ベッド増やしまして、12ベッドで整備を行いたいと考えております。その分として、900万円程度増額となっております。 もう1点、こちらには書いてませんが、4月から医師が増員となっております。専門的には胸部外科、心臓ですとか肺の外科の先生が4月から病院に着任されることになっております。外科といいましても、心臓系ですので、例えば血圧ですとか不整脈ですとか、そういう内科系も診ていただけることになっておりますので、よろしく申し上げます。</p>
斉藤会長	<p>それぞれ説明がございました。 ただいまの説明について何かご質問のある方は。</p>
鳴瀬委員	<p>病院関係についてお聞きします。多人数透析装置一式なんですけど、それによって受け入れる透析患者人数は何人か増える予定でしょうか</p>
野呂事務長	<p>透析に関してのご質問ですが、先ほど申し上げた通り、現在の8ベッドから12ベッドということで、一週間に3クールで今運用しておりますので4ベッド増えますと、4×3の最大12名まで受け入れ増ということで可能になっております。</p>
鳴瀬委員	<p>今、一日に午前と午後、そういう形でもやっているのでしょうか。</p>

野呂事務長	はい。月水金が午前午後の2部透析，火木土は午前のみで，一週間で3クールというような形になっております。
齊藤会長	ほかにございませんか。
長田委員	風呂の方のポンプ交換に一週間だったか，二週間だったか。
吉村課長	工事の期間は二週間を予定しております。
長田委員	1ページの(4)1番下のウニ種苗センターの非常電源の設備ていうの，どれぐらいの，相当な規模の設備になるんですか。この金額であれば。
小林課長	ちょっと資料が無い状況なんですけど，非常用電源を設置するという工事なもので，あそこの電源が通常電源ではなくて，動力，200ボルト対応であると聞いていますので，電気設備工事だけで申しますと，1,500万円程度になりますので，かなり大きな電源になるのかなというふうに思われます。
長田委員	大きな電源というけれど，あくまでも発電機なんですか。
小林課長	そうですね。発電機になります。
齊藤会長	他にございませんか。
鳴瀬委員	非常食，応急救護用資材ですけど，これはどこに納める形になるのですか。
田中課長	この資材なんですけれども，どこにという事ではないんですが，恵山地域で避難所を開設した場合に，そこに配備をするという事になりますので，どこに配備，ということではなくて一応支所の方で保管して開設時に配備をすると。
鳴瀬委員	これで十分なんでしょうか。 避難所が一家所だったらいいですけど，何か所かになった場合。これで十分なんでしょうか。
田中課長	大変お答えしにくいですが，十分とはまだ言えない状況にはあると思います。ただ総務部の方で函館市全域，4支所管内含めて全部の避難所に配備したものですから，十分満足できるだけの数量というのがなかなか確保できてはいない状況なんですけれども，今までの状況，大規模災害でない場合については，一定程度対応できるのかなとは感じています。
長田委員	この備品はどこに置くのか。
田中課長	31年度予算でございまして，まだ購入配備をされていないんですよ。具体的な取り扱いはまだこれからになるんですけど，基本的にはこの数量ですので，まずは支所の方で保管して，必要に応じて避難所の方に配備するという考えで進んではいます。

長田委員	それはかなり時間かかるなあ。何も発生しなきゃいいけども。配備の仕方も支所ではなく、今まで恵山中学校か、一番避難何人かしたっていう。御崎方面から。
田中課長	これまでの状況ですと、一応大雨含めて避難所開設しているのは、尻岸内会館と恵山中学校の2カ所でやっております。今のところ実績ですと、それぞれ数名程度になってますので、そういう状況でいくと十分対応できるんですけども、これが数百人とかになるとまたちょっと状況が変わるんですけども、基本的にはその2カ所、今のところ2カ所の開設が多いのかなと思っております。
長田委員	半分ずつ2カ所に分けておいて置いたら。実際に使われてる会館に。支所に置くよりも。
田中課長	そうですね。ただ、職員も基本支所から出動となりますので、これだけに限らず色々な持っていくものがあるんですよ。それ一式持って出るものですから、それほど大きなものでもないの。ダンボールベッドですとか運びづらいものは最初に配備になると思うんですけども、それ以外基本細かいものは支所から運んでいくという風になるのかなと考えておりますけれども、ご意見も踏まえながら配備の方は検討したいと思います。
長田委員	何年前だろ。うちの方で一晩避難者を置いたよね。大雨の時。
松塚支所長	平成27年ですね。
長田委員	<p>その時ね、私会館の管理してんだけど、人間を避難させてそれを見守るといのは大変だよ。夜だって寝ていられないよ、心配で。寒い時期だから。あれ、2月かい、1月かい、ストーブ炊いてるから。11時、3時、とか目開けば心配で見に行くのさ。</p> <p>そういうのもあったし、その時一番感じたのは、やはり毛布足りなかったな。うちのところで10枚だったか。毛布あったの。現在でも毛布足りないわ。各会館10枚かそのぐらいしか用意してないのは、私は足りないと思う。寒い時期になれば布団とかなないから、座布団ひいて毛布かぶって寝ると。毛布は各会館、避難所に指定されてる会館は、増やしておいた方が良いのではないのかなと。</p>
田中課長	ちょっと今毛布の話が出ましたので、毛布につきましては、恵山支所管内全体で1,100枚ほどあります。それを各避難所なりある程度拠点の施設に数多くストックをしております。ですので状況に応じて足りなければそこから搬入という形になるかと思っておりますので、避難者がいる場合、必要であれば早急にそういう場所に運ぶというふうには考えております。
長田委員	わかりました。
鳴瀬委員	たとえば、ブラックアウトになった場合、電源を必要としないストーブはどれぐらい確保しているのですか。

田中課長	<p>ポータブルストーブが配備されていまして、これは電気を必要としないものなんですけれども、恵山地域全体で60台配備しております。これもそれぞれの避難所プラスある程度支所でストックという状況になっております。</p>
斉藤会長	<p>避難所を開設した時は、職員は何人来るんですか。</p>
田中課長	<p>避難所開設時は、基本的に2人の職員を配置して、避難者の状況によって増員していくというふうに考えております。</p>
成田委員	<p>ブラックアウトの時に、支所に非常用電源ありますよね、防災無線はできるんですよね。できるんですけどスピーカーの方は何時間とかあるんですか。</p>
田中課長	<p>防災無線なんですけれども、支所、いわゆる電波を発する機械なんですけれども、ここには非常用電源というかバッテリーが備えられておまして、一応48時間はもつという状況になっております。屋外にあるスピーカーですね、そこにもバッテリーがありまして、そこも48時間はもつという状況になりますけれども、ただ48時間を超えるような状況になりますと、ちょっと切れてくるとも考えられますので、随時発電機を持って行って充電することもできますので、そういった対応もしなきゃならないかなと思っています。あと、家庭用は、戸別受信機は電池でやっていただければと。</p>
斉藤会長	<p>ほかにございませんか。 無いようですので、議題の(2)を終わらせていただきます。 次に、議題の(3)「平成31年度 地域審議会開催スケジュール」について、事務局から説明をいたします。</p>
田中課長	<p>それでは、「平成31年度 地域審議会開催スケジュール」についてご説明させていただきます。 31年度につきましては、3回ほど地域審議会を予定しております。 1回目が7月ということで、この時には平成30年度の事業実績報告というものも予定しております。 2回目なんですけれども、例年10月後半にやっているんですけれども、今年は11月という事で、合併建設計画が31年度をもって終了となりますので、その建設計画の執行状況を地域審議会に諮問するという内容になっております。 3回目は例年3月にやっているものを、来年は2月ということで予定させていただいて、この時に合併建設計画の執行状況について、地域審議会の中で審議をいただきたいと思っております。3月末を目途に市長に答申という流れになるかというふうに思っております。</p>
斉藤会長	<p>ただいまの説明について、ご質問ご意見はありませんか。 発言がないようですので、議題(3)を終わらせていただきます。 それでは、次に議題の(4)「地域振興全般に関する意見交換について」に入らせていただきます。 地域振興全般に関してご意見ありましたらお願いします。</p>

鳴瀬委員	道路の事なんですけど、サンタロトンネル出てきてからセブンイレブンまでの道路、すごいですよね。あそこだけ地盤が悪いのか、業者が悪いのか、どういことであそこだけがああいう状況になるのだろうね。
小林課長	国道ですよ。バイパスですよ。確かに舗装状況がすごく悪いと。
鳴瀬委員	あれじゃ舗装って感じじゃないよ。
小林課長	そういう地域の声があったということについては、国にお伝えさせていただいて、対応お願いしたいと思っております。
鳴瀬委員	国道函館から森まで278号走ってるけど、あんな道路ないよ。ここ以外は。もちろんやり方なのか、地盤なのかはわからないけど、やりようがあると思うよ。毎年ああいう状況なもの。もしあれで交通事故起きたら、国の責任かかってなった場合、まあそれはあるかないか、わからないけどさ。走っててそう思わないかい。あそこだけが、どうしてああいう状態なのか。
小林課長	国道という事でありますので、管理者の方にお伝えさせていただきたい、というふうにお答えさせていただきます。
成田委員	今年の冬は、去年と違って雪が少なかったんですけど、アイスバーンが結構ひどくてさ。誰か支所の方に連絡したのか職員が来て砂利撒いてくれたんですよ。あれたいした良いなと思ってさ。毎年アイスバーンになる場所ってだいたい決まっているんですよ、地域によって。そんな時に砂利を置いておいてくれればさ、自分たち通る道だから、自分たちでもやるんだよね。あの時昼かかって職員の人大変だと思ってさ、かわいそうでさ。ひとりでやってたから。できれば置いてもらえれば近くの人たちで砂利撒くから、よろしくをお願いします。
小林課長	凍結路面の対策でございますが、冬のシーズン入る前にそれぞれの砂のストックする場所には砂を用意しておいております。定期的に無くなったら補充していくような体制はとっております。また、申し出いただければ、こちらから砂をお届けすることも可能だと思いますので、もしお困りの場合はご連絡いただきたいと思います。ただ、あちこちに置くというのなかなかできないことでございますので、その辺連絡ですとか、道路状況を見廻りしながら、あまりにもひどいところは設置していきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。
成田委員	国道だったら砂入れるところあるが、市でもおいてあるのか。
小林課長	基本的に坂道を中心に置いてあります。日浦川の奥の所はあまり設置してないかと思っておりますので、申し出いただければお届けすることも可能ですので。 確かに今年は、圧雪なった後に雨が降って冷えたんで凍ってる状況がありました。何か所かそういう状況がありましたので。タイミングもあって、うちの担当の者に言わせると、冷えてる時にはかえって表面しか撫でれないといった

	<p>状況になるので、タイミングをみながら砂を撒いたりですとか、塩化カルシウムを撒いたりですとか道路の状況をみながら対応をとっていきたいなと思っております。</p>
<p>鳴瀬委員</p>	<p>地域審議会もあと何年かですよ。そのあと、地域の意見を聞くとかっていう方法を考えているとか、あるのだろうか。</p>
<p>田中課長</p>	<p>地域審議会につきましては、先ほど合併建設計画が31年度で終わりということで、それと同時に地域審議会も終了となります。32年3月をもって終わりますけれども、その後につきましては、地域の声を市の方に伝えるという部分は確かに大切なかなと考えておりますので、今企画部と4支所でその辺について協議をしているところでございます。まだお示しすることができないので、もう少し詰まって一定程度お知らせできるような状況になりましたら、ご報告をさせていただきたいと思っておりますので、もう少しお時間をいただきたいという事でございます。</p>
<p>鳴瀬委員</p>	<p>いつもお願いしていることなんだけど、市長さんも顔見せて欲しいよね。地域の声をきく、それは今言ったことは届いているのかもしれないけど、直にね、4年も任期あったら1回くらい市長さんが各地域に来てバチあたらないと思うよ。</p> <p>もうひとつ、工藤市長になって変わったことなんだけど、前の市長がいいとか悪いとかじゃなくて、前の時は支所長の権限で使える予算が西尾市長のときはあったのさ。一地域100万だったかな。そういうのがあるともう少し地域審議会なんかでもこれやって欲しいとか言える部分があると思うのさ。まあ市長の考え方だから、それを言っちゃいけないのかも知れないけどさ、やっぱりそういうのが地方の、こういう過疎になっているところに対する優しさだと思うのさ。ただこれは結局言うておくだけになってしまうだけなのかも知れないけどさ。そういう姿勢ってものをさ。合併して大は小を兼ねるになったからって大きいもの声ばかり聴くんじゃなくて、小さい方の声を拾ってくれるような行政をしてもらわないと。限界集落がもうなくなってしまうような状態になるよ。</p>
<p>田中課長</p>	<p>市長に顔を出してほしいというご意見ですけれども、去年も鳴瀬委員からいただきました。なかなか市長も忙しい部分もあるかと思うんですけれども、その辺については、何かの機会に相談をさせていただきたいなというふうに思います。</p> <p>あとは支所長権限の予算については、そういう意見があったということで受け止めさせていただきます。</p>
<p>斉藤会長</p>	<p>あと何かございますか。</p> <p>それでは(4)を終わらせていただきます。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>

5 その他	
斉藤会長	<p>それでは次第の（５）その他に移ります。 何かございますでしょうか。</p>
一家委員	<p>地域振興についてですが、以前も意見しましたが、恵山地域だけとか椴法華地域だけとか、地域だけとかには対処できないという観光とかは連携が取れないという話でしたが、函館市以外とかとは連携できないのでしょうか。</p> <p>例えば、道の駅とかにパンフレットを置くとか、大沼の方からドライブで観光に来ている方に恵山をアピールする対策をとることは出来ないのでしょうか。</p>
小林課長	<p>観光に関してのご質問ですが、恵山地域の観光対策と言いますか、観光客の呼び込みにつきましては、昨年と言いますと東京の方に港湾空港部の方と一緒にきました。ポートセールスと言いまして、客船がいろいろ入って来ます。その客船を運行する会社に対して、恵山の魅力特に山を中心ですが、DVDを流しながらアピールを20社の方にご挨拶をしてきました。</p> <p>近くで言いますと、札幌の山登り用品さんとかに出向きまして、恵山の魅力を伝えながら、トレッキングも出来ますとか山登りも出来ますとPRをしております。</p> <p>北海道の道の駅の協議会があるんですが、そちらと提携しまして、ホームページに掲載させていただいております。近郊では、市内のレンタカー屋さん、新函館北斗駅の近郊のレンタカー屋さん、函館駅のレンタカー屋さんにはパンフレットを持って回りました。生の声では、「地域の方が来ることが無い」と非常に好意的に新鮮に受け止めていただきました。また、来年につきましても、つつじまつりの前に1度やってみたいと考えております。うちだけでは出来ないこともたくさんありますので、市の観光部、港湾空港部などと連携しながら、観光客のアピールを続けたいと思っております。</p>
斉藤会長	<p>他になければ、その他は終了いたします。 次に、松塚支所長から発言を求められております。</p>
松塚支所長	<p>このたび、3月末をもって定年退職となります。</p> <p>恵山支所に来まして4年間です。斉藤会長、岸本副会長をはじめ、委員のみな様には貴重なご意見をいただき、地域審議会事態が地域の意見・要望を市長に伝えるという有意義な会となることが出来たと思っております。ありがとうございます。</p> <p>福祉センターの温泉施設の改修、山としての恵山の魅力度アップ、福祉バスの更新など、手がけることができましたが、まだまだ課題があります。恵山には、漁業があり、つつじがあり、なとわ・えさんがあり、地域全体で気持ちを合わせていくことによって、前進することとなりますので、今後、より一層のご支援とご協力をお願いいたします。</p> <p>また、恵山地域の良さは、ふれあいサロンなどの地域のみなさんがお互いに支え合うということだと思います。この良さを活かして、お元気でたのしく長生きしてください。</p> <p>みなさんのご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、あいさついたします。 4年間、ありがとうございました。</p>

松塚支所長	<p>つづきまして、私と共に平成27年度に恵山支所市民福祉課長に着任しました、吉村課長が4月1日付で市民部国保年金課長に異動することになりました。</p> <p>一言あいさつを申し上げます。</p>
吉村課長	<p>27年4月、4年前に恵山支所市民福祉課長を拝命しまして、始めて着任しました時は、市民対応の窓口のほか、直営の施設、温泉などがありまして、戸惑うことも正直ありました。不徳の致すところで、みなさまにご迷惑をかけたところもあったかと思いますが、地域のみなさまのやさしさに隠れて、なんとか4年間過ごすことができました。この場を借りて、お礼申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>4月からは、国保年金課ということで、年金、国民健康保険、高齢者医療の担当となります、形は変わりますが、皆さんの生活にまた密接に関わっていく仕事ですので、何かありましたらあちらに来ましても、声をかけていただけたらと思います。</p> <p>どうぞ、今後もよろしく願いいたします。</p>
斉藤会長	<p>以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。</p> <p>松塚支所長、大変長きわたりご苦勞様でした。</p> <p>吉村課長も本庁で頑張ってください。</p> <p>次回の開催は、7月を予定しております。日程、議題等については、正・副会長に一任願いたいと思います。</p> <p>それでは、これもちまして、平成30年度第4回函館市恵山地域審議会を終了いたします。</p>
6 閉 会 (16時04分)	